

長泉町・さわやかハイキング報告書

通算山行NO	NO. 62 (2009期・NO. 1)	報告者	後藤隆徳
年月日	2009年05月24日(日・霧のち雨にち晴)	2万5千	天城山
山名	天城連峰・万三郎岳(1405m)		
体力度 = 3・普通	技術度 = 3・普通	藪漕度 = ない	道標 = ある
トイレ = ゴルフ場	展望度 = 晴れても少し	三角点名 = 万城岳	等級 = 一等
温泉 = めおと湯			
10年ぶりの凄い石楠花だった			
コース とタイム	下土狩6:00 - 修善寺 天城高原ゴルフ場8:00 - 万二郎岳 万三郎岳 11:15 ~ 11:45 - 涸沢歩道 ゴルフ場14:00 - 長岡・めおとの湯 下土狩18:00		
標高差	上り = ゴルフ場1050m ~ 万三郎岳1405m = 約355m 下り = //		
参加者	CL・後藤、伊藤、井上、真野、真野和、植野、柴田、勝田、杉山、信田、天野、松田、広瀬、土屋、増田、鶴田、峰田、伊藤陽、大川 = 19名		



2009期・第1回さわやかハイクは、天城連峰・万三郎岳。

期待された天気は余りパツとしない。バスは順調に天城高原ゴルフ場到着。周りは霧・霧・霧。トイレを済ませ、各班に分かれ出発。

まず万二郎岳を目指す。霧は深い
が雨は降っていないので、上り易い。
順調に万二郎岳着。

皆さん元気。足は揃っているよう
だ。ここには、長泉のNさんご夫妻

も来ていた。ミツバツツジ・ヤマツツジ・ドウダンツツジを楽しみながら行く。

最低コルから万三郎岳に上る。突然、先頭グループから「歓声」が上がる。目的のひとつだった、石楠花が現れたのだ。それも今年は半端でない。5~6mくらいの大木に花がビッシリついている。全山、石楠花と言っても過言でない。これは10年ぶりの豊作だろう。

ひと上りで万三郎岳着。この周辺は標高が高いだけに、花がまだ新しく特に見事だった。雨がパラパラ落ちる。頂上で素早く記念写真を収め、西のブナ林に向かう。

本来、ここでゆっくり昼食だが雨は本降り。皆さん「立食」。最初のハイクから試練で申し訳なかった。トイレは簡易テントで作った。女性に大好評でした。

何処に入ったか分からない昼食だったが、とにかく済ませ下山。ザンザン降りが暫く続いたが、涸沢歩道に着く頃上がってしまった。スコールだった。雨上がりの歩道はオゾンがいっぱいで、正に「さわやかハイク」でした。



今年は
10年ぶりの見事な石楠花

万三郎岳で記念撮影



酒沢歩道を下山

